

関西言語学会 (KLS) 第 47 回大会研究発表募集[2022 年 1 月 25 日改訂版]

関西言語学会第 47 回大会を下記のように開催いたします。

対象言語，分野，理論的枠組みなどを問わず，さまざまな方面からの研究発表の申し込みをお待ちしています。発表者は翌年度発行の **KLS Selected Papers** に投稿することができます。皆様ふるってご応募ください。このたび、赤字の箇所を追記していますのでご注意ください。

関西言語学会会長

藤田 耕司

2021 年 12 月 22 日

2022 年 1 月 25 日追記

記

日程：2022 年 6 月 11 日（土）・12 日（日）

会場：ZOOM

研究発表応募要領

・発表要旨の送付方法はメール添付のみですので，ご注意ください。

1.1 件につき，発表時間 25 分，質疑応答 10 分です。

2. 発表要旨は，A4 判用紙に以下の要領でおまとめください。

日本語 2,000 字以内 (11 ポイント以上)

英語 800 words (11 ポイント以上)

参考文献は別紙 (A4 一枚で)

なお，発表言語は日本語もしくは英語。

アブストラクト使用言語を発表で使用する。

冒頭にはタイトルだけを書き，氏名や所属は書かないでください。以上の PDF ファイルに発表者名をローマ字表記したファイル名 (例：fujita.pdf) をつけ，添付ファイルとして学会事務局 (submission@kls-linguist.com) 宛に送ってください。その際，メールの件名は「KLS47 応募」としてください。

3. メール本文には以下を書いてください。

(1) 発表タイトル

(2) 氏名 (ふりがな)

(3) 所属 (大学院生は「〇〇大学大学院生」とする。)

(4) 住所・連絡先 (メールアドレス・電話番号)

(5) 分野 (以下の(A)~(J)から選んでください。複数選択可。)

(A)統語論, (B)意味論・語用論, (C)音声学・音韻論・形態論, (D)認知言語学,

(E)機能言語学, (F)社会言語学, (G)心理言語学, (H)歴史・比較言語学,

(I)日本語学, (J)その他

4. 同じ内容の発表を他の学会と重複して応募することはお控えください。学会ホームページ (<https://kls-linguist.com/>) の「重複発表禁止に関して」もご覧ください。

5. 発表時には会員登録を済ませていることが必要です。なお、共同発表の場合、少なくとも筆頭発表者は会員である必要があります。

6. 締切：2022年2月28日（月）必着

7. 照会先：関西言語学会事務局 submission@kls-linguist.com

ワークショップ応募要領

・例年、大会第一日の午前は、会員の皆様に自主的に行っていただくワークショップに割り当てています（ただし今大会では時間帯が12時～14時になります）。特に大学院生や若手研究者の皆様はふるってご応募ください。その際、研究発表応募要領の4.と5.をお守りください。なお、ワークショップに応募する場合、企画者（司会者）もワークショップ開催時には会員である必要がありますので注意してください。

第47回大会でワークショップの企画を希望される方は、2022年2月28日（月）までに事務局に申し込んでください。A4用紙1ページに次の事柄を書き、そのPDFファイルをメールで事務局（submission@kls-linguist.com）宛に送ってください。

- (1) ワークショップ題名
- (2) 代表者の氏名・所属・連絡先（メールアドレス・電話番号）
- (3) 発表者全員の氏名・所属・連絡先（メールアドレス・電話番号）
- (4) ワークショップの趣旨・内容

以上